

洪水対応演習を実施しました！

駒込ダム建設所では、梅雨、台風等の出水期を前に、ダムの防災操作を的確に行うことを目的とした「洪水対応演習」を実施しました。

この演習は、全国のダムで毎年5月頃に実施しているもので、当所が所管する2ダム（下湯、浅虫）においても、台風による異常洪水でダムが満水状態に達したことを想定し、ダムの防災操作に関する訓練を行いました。

当日は、大雨洪水警報の発令後、ダムの流入量や貯水位等の変化に応じて、関係機関への通知を行ったほか、各警報局や警報車のサイレンを鳴らし、一般への周知を行いました。サイレンは鳴らす機会が少ないため、警報時は緊張感が漂いますが、実際に鳴らしてみることで関係者への理解が深まることから、年に1回とは言え貴重な演習となりました。

関係者のみなさま、御協力いただき、大変ありがとうございました。

下湯ダム



警報局の警報起動・動作確認



警報車による一般への周知

浅虫ダム



関係機関への情報伝達



サイレンの吹鳴操作

《ダムに見える化》 「ダム洪水予測」と「ダム効果」を公表！

県では、ダムの状況や水位低減の効果等をより分かりやすく伝えるため、「ダムに見える化」を行っています。ダム諸量については、これまでも県のホームページで公表していたところですが、数値とグラフのみで分かりにくいところもあったため、平成29年4月から洪水調節効果等が直感的にイメージできるようにしています。

下記情報は常時更新していますので、洪水や濁水時にもご活用ください。

青森県河川砂防情報提供システム

データ種別 | 雨量 | 水位 | ダム |
表示形式 | 状況図 | 現況表 | **公表** | **ダム効果** |

ダム諸量状況図(全県)
アイコンをクリックするとグラフを表示します

「ダム効果」をクリック！

洪水予測機能を追加

事前には洪水に備えることが可能！

3時間後までの洪水を表示

ダム効果の公表

流入量: 10.62m³/s

放流量: 6.93m³/s

新妙見橋

現在の河川水位	1.26m
ダムがない場合の河川水位	1.40m
ダムによる効果分	-0.14m

地点時間雨量: 0mm/h
地点累加雨量: 12mm

流入量: 10.62m³/s

放流量: 6.93m³/s

貯水位: 264.65EL.m

ダムの状況が絵でわかる！

ダムの効果がすぐわかる！

ダム効果をリアルタイムに公表
(あくまでも速報値です)